

今月は、JAグループが実施した  
「組合員アンケート」の結果をお伝えします。

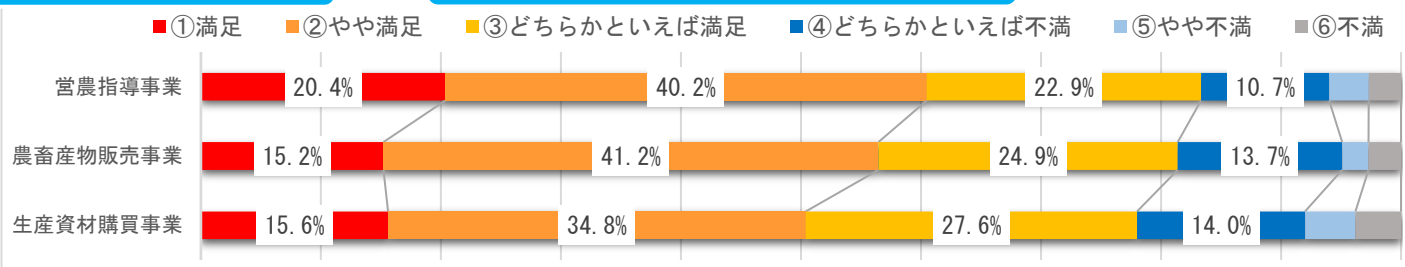


JAグループ鳥取では、平成30年1月～3月にかけて、JAの事業・活動や自己改革の取り組みに対する組合員の皆さんからの声を集めるため、「組合員アンケート」を実施しました。

※対象：各JAの正・准組合員1,500名（正・准750名ずつ）

### JA事業の今の満足度

★満足している等前向きな声が8～9割！

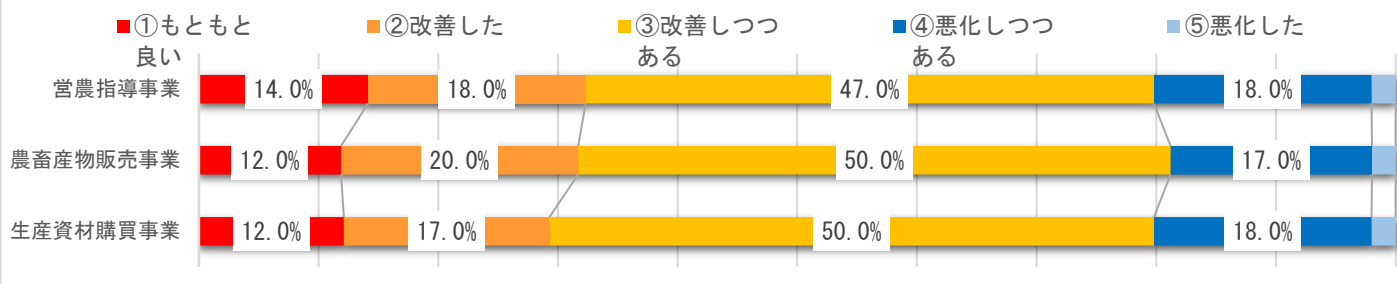


○「満足している」等の回答が約8～9割と一定の評価を得ていることが分かる。

○また「満足・やや満足」との回答は事業ごとではばらつきがあり、営農指導事業と購買事業で差が10ポイントある。

### JAの事業内容：3年前からの改善状況

★良い・改善した・改善しつつあるが8割！



○「改善した」との回答が約2割ある。

○一方で「改善しつつある」との回答が約5割と、より十分に「改善したな」と感じていただける取り組みが必要。

### JA自己改革の認知度

★知っているとの回答が7割超！



○「知っている」との回答が約7割超ある一方で、「全く知らない」との回答が約3割弱と、より知っていただくための取り組みが必要。

★ これまでJAグループは自己改革に取り組んできましたが、このアンケート結果から組合員の皆さまから一定の評価をいただいていることが分かります。一方で、まだまだ努力の必要があることも分かります。私たちは組合員の皆さんからの前向きな声を追い風に、さらなるJA自己改革に取り組み、より多くの方に「JAは変わってきたな」「自己改革をしているな」と実感していただくことを目指します。



今後もJAの訪問・事業・活動など、  
皆さんとの対話の場を通じて、声を聴かせてください。